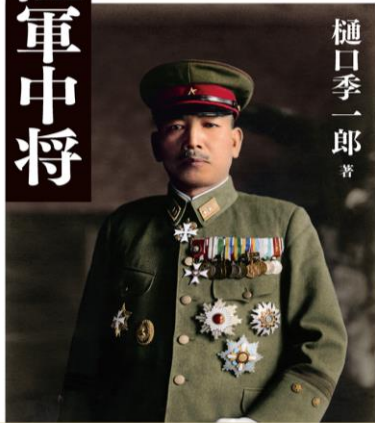


“他人事”ではないロシア軍によるウクライナ侵攻・・・
 ユダヤ人難民2万人を救い、ソ連軍より北海道を守った
 あまり知られていない樋口季一郎の功績がいま再び
 スポットライトを浴びています！
 再びロシアの脅威に晒されている今こそ日本人必読の書。

樋口季一郎回想録

陸軍中将

復刻新版



樋口季一郎 著

直筆原稿を再検証、ここに新たな史実が加わる

第二次世界大戦直前、ナチスの迫害から逃れたユダヤ難民を簡寒の満州で救済。ポツダム宣言受託後はソ連の北海道侵攻を阻止。二つの奇跡を起こした偉大なる人道主義者、陸軍中将・樋口季一郎。その史実に再びスポットライトが当たる。

日本人必読の書

待望の復刻新版

『アツキスカ軍司令官の回想録』（昭和46年・芙蓉書房）
 『陸軍中将 樋口季一郎回想録』（平成11年・芙蓉書房出版）

樋口季一郎 プロフィール

明治21年兵庫県生まれ。陸軍士官学校・陸軍大学卒業後、参謀本部勤務。ウラジオ派遣軍司令部付となり、ウラジオ、ハバロフスクの特務機関に勤務。朝鮮軍参謀を経て大正14年ポーランド公使館付武官となり、日本軍人として初めてロシア革命後のウクライナなどの視察を許された。昭和12年ハルピン特務機関長となり、翌年ハルピンで開かれた第一回極東ユダヤ人大会後に、ナチスの迫害から逃れたユダヤ人が満州国西部国境で立ち往生する事件が起きる。満州国ははじめ門戸を閉ざしたが、樋口の奔走で受け入れを決定、満鉄の救援列車がハルピンに移送した。ユダヤ難民救援の陰の大恩人、樋口の功績は戦後も海外で高く評価されている。昭和18年には北方軍司令官としてアリュージャン方面作戦に参画、アツツ島玉砕、キスカ島撤退作戦を指導した。昭和45年没。

既刊



『学徒出陣とその戦後史』

定価：¥2,000 + 税
 監修：久野潤
 構成：但馬 オサム
 2017年10月15日発売

併売展開にご活用ください！

昭和18年10月、神宮外苑。大学生にとって、あの戦争とはなんだったのか？
 彼らは戦場でいかに戦い、そして戦後をどう生きたのか。
 生き残った7人の学徒兵による、最後の証言集。

【本社・営業部】東京都新宿区新宿5-7-8 ランザン5ビル 5階
 【ご注文・お問い合わせ】 TEL：03-6709-8872

FAX：03-6709-8873

貴店番線印

注冊数

発行 啓文社書房/発売 啓文社 ※返品可・フリー入帳です

《復刻新版》陸軍中将 樋口季一郎回想録

樋口季一郎 著
 税込定価：4,950円

ISBN：978-4-89992-080-9 C0021
 四六判（上製本）：720頁

冊

学徒出陣とその戦後史

久野潤 監修 但馬 オサム 構成
 税込定価：2,200円

ISBN：978-4-89992-022-9 C0031
 四六判（並製本）：300頁

冊

拡大送付希望 要・不要

ご担当者様名

様